

Klub Zukunft 春の散策会 (向日市 桜の小径を巡る)

① 日時 : 2025年3月28日(金) 10:00~15:30頃

② 集合 : 阪急西向日駅 東口 10時 集合

③ スケジュール

所要時間 約 6.5 時間 歩く距離 約 6km

阪急西向日駅(10:00)~長岡京築地跡(10:10)~桜の小径~持泉寺~向日神社御旅所
~一文橋~歴史の道~昼食~石塔寺~五つ辻~説法石~向日神社~元稲荷古墳~
須田家住宅~築榊講常夜灯~阪急東向日駅

<大阪方面から 例 >

(行き) 阪急大阪梅田駅(準急) 9:05 → 9:47 阪急西向日駅

(帰り) 阪急東向日駅(準急) 15:52 → 高槻液(乗換:特急) →
16:32 阪急大阪梅田駅

<京都方面から 例 >

(行き) 京都地下鉄 京都駅 9:25 → 9:28 四条駅 → (乗換) →

阪急烏丸駅(準急) 9:36 → 9:54 阪急西向日駅

(帰り) 阪急東向日駅(準急) 15:50 → 16:05 阪急烏丸駅 → (乗換) →
京都地下鉄 四条駅 16:13 → 16:16 京都駅

④ 参加費 無料

⑤ その他

- ・ハイキングが出来る服装
- ・昼食
- ・飲み物

⑥ 費用

阪急大阪梅田駅~阪急西向日駅 片道 390円

阪急東向日駅~阪急大阪梅田駅 片道 390円

地下鉄 京都駅~四条駅 片道 220円

阪急烏丸駅~阪急西向日駅 片道 240円

阪急東向日駅~烏丸駅 片道 240円

■コース概要

天正20年 豊臣秀吉が西国街道沿いの向日明神前に新町を造ることを認め、当時の京都所司代前田玄以が建設を認める3ヶ条の定書を下したことから町が起る。

■長岡京築地跡

鶏冠井(かいで)町稲葉にある長岡京の役所を囲む堀の跡。長岡京の遺構としては、地上に残された唯一のもの。

※長岡京の中心地あたりを見ると「鶏冠井」という地名が見つかる。これで「かいで」と読むのだが、『向日市史』では、この辺りには井戸と楓「かえで」が多かったので、「かいで」の地名が起こったと説明している。さらに楓の葉っぱの色や形が鶏のとさかに似ていることから「鶏冠(とさか)」の「井」と当て字されたというのだ。しかし、「鶏冠井」の表記は平安末期の大治六(1131)年以降で、それ以前は「蝦手井」と書かれていたようだ。この土地に五差路があり、蛙の手のように見えたため「カヘルデキ」と呼ばれたという説もあり、明確な由来はわからない。

■持泉寺

南禅寺 53 世の箔英徳俊和尚によって開創された禅宗寺院。鎌倉期の木造阿弥陀如来立像が安置されている。

■一文橋

西国街道が小畑川を渡る地点にかけられた橋。通行人から一文ずつ徴収して、橋の架け替え費用にしたと伝えられる。

■説法石

日蓮上人がこの石の上で説法をしたと伝わる。

■向日神社

養老 2 年の創建と伝えられる。本殿は室町時代の「三間社流造」で国の重要文化財。

■元稲荷古墳

古墳時代前期の全長 94m の前方後円墳。特殊壺形土器や円筒埴輪、刀剣、斧などの出土品あり。

■須田家住宅

屋号を「松葉屋」といい、明治 30 年代まで醤油の製造販売を行う商家。

■築榊講常夜灯

築榊講(伊勢講)の人々により建てられた大常夜灯。

■西国街道(向日市)

西国街道は、京都の「東寺口」を起点として「向日町」を経て「摂津」へと抜ける古い街道で、京から西国に向かう主要幹線道路でした。平成 4 年に西国街道の道筋に古いたたずまいを残す家並みの景観を生かし、散歩道として整備されました。



■向日市の歴史散策マップは下記の URL を参照

<https://www.city.muko.kyoto.jp/uploaded/attachment/1003.pdf>

※前日 PM6 時の NHK の天気予報で目的地の降水確率が 50%以上の場合は中止とします。

※申し込み締め切りは 2025 年 3 月 20 日(木)とさせていただきます。